

『ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を』 Engage Rotary Change Lives

RI会長 ロン D.バートン 第2590地区ガバナー 市川 緋佐磨



# 川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2013~2014

会長・河合 東 幹事・市川 功一 会場監督・山本 剛 会報委員長・小泉 正博

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 木曜日 PM12:30~(第2週 AM7:30~) TEL:044-711-8855(東横線 武蔵小杉駅徒歩3分)

## 第1253回 (本年度28回)

平成26年2月6日(木)

### 世界理解月間

点 鐘 河合 東 会長

司 会 若狭 滋 則 会場監督

斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

### お客様紹介

范 惠怡 (ジョイス) さん (米山奨学生)

会員お祝い おめでとうございます ♪



島田 叔昌 会員  
(昭和11年2月5日生)  
小林 克司 会員  
(昭和31年2月26日生)

### 卓 話 「米山奨学生の2年間」

米山奨学生: 范 惠怡 (ジョイス) さん



あと1か月で米山奨学生を卒業することとなりました。この2年間を振り返って話しをさせていただきます。

マレーシアでは、マレー人を優遇して華人やインド人には、福祉や教育の面で差別されている現状があります。例えば、私は独立中学校を卒業しましたが、その学校は政府と対立していました。政府はマレー語ではなく、中国語で教えている学校を良く思っておらず、そのような学校は辞めさせたいと思っているからです。そういう学校を卒業した学生が統一試験を受けても、国立大学には合格することができません。このような状況を見て、私はまず「国から出よう」と考えました。そうすれば何か変わるのではないか。そのためにも留学したいとずっと思っていました。学校の進学キャンペーンで、日本語学校の紹介をしており、日本の文化が好きだった私は「これはチャンス」と思い母に相談しました。母子家庭のため、経済的にも絶対に無理だったのですが、母は私の夢であり目標なのだからと賛成してくれました。母は祖父に借金をして、最初の学費と半年間の生活費を用意してくれました。

来日してすぐ働かなくてはいけないと思い、日本語学校に通いながらバイトを探しました。全然日本語が喋れなかったのですが、お寿司屋さんで働くことができました。日本語のわからない私を雇ってくれたことを、今でもとても感謝しています。

日本での生活は物価や生活費が高く、本当に辛かったです。マレーシア人の女性4人で1つの部屋に住み、スーパーでは値引き品を買い、自炊して節約に努めました。

当時、日本語学校を卒業すれば大学に入学できると思っていたのですが、それは無理でした。そのため、自分で専門学校を探し東京へと移りました。これ以上、母に迷惑をかけられないと、毎日バイトに明け暮れていました。専門学校でJASSO(日本学生支援機構)から毎月5万円の奨学金を受け取っていましたが、まだまだ足りませんでした。

その後、大学からも学費免除を受けることができたのですが、3年生までしかもらえません。どうしようかと思っていた時に、たくさんの奨学金制度があると知り、3つ申請を出しました。その中の1つが米山奨学金制度でした。面接のときは、目の前に7人のロータリアンがいて、最初はとても緊張していましたが、ニコニコしてお話を聞いて下さるので、緊張がほぐれ安心してアピールすることができました。

そして合格。その後のオリエンテーションでこのクラブのロータリアンと会うことが出来ました。山本さん、鈴木さん、若狭さんと居酒屋に行き、食べながらたくさんのお話を聞いて、今後の奨学生生活がとても楽しみになったのを、今でも覚えています。

例会に参加した時、皆さん経営者ということで、とてもびっくりしたと同時に、これから色々な人と会い、色々な話が聞けると楽しみに思いました。日本人の学生でもこのような機会はないと思います。奨学金をもらいながら、こういう機会があるというのは、とても嬉しいことだと思います。

米山奨学金は毎月10万円で、毎日バイトしていた私にとって、とても大きなものでした。大学でゼミに参加し、ゼミ長としての役割も果たすことができ、本当に助かりました。就活の時も皆さんに相談ののってもらいました。皆さんの意見を聞いて参考にし、とても良い会社を選ぶこともできました。4月からの入社が楽しみです。

毎月1回の例会をととても楽しみにしています。例会に来ると、皆さん熱い笑顔で迎えてくれます。日本のパパとママ、家族がいると感じられました。米山奨学金はただお金をあげるのではなく、たくさんのイベントも開催してくれました。米山記念館訪問、クリスマスパーティーなど、他



## 《一般法人 比国育英会・バギオ基金をご存知でしょうか》

1981年に第2750地区と第2580地区からの7つのRCが共同で立ち上げた基金です。現在は日本のRCは約300、地区は当然34地区からで、現在まで約3,000人のロータリアンから寄付を頂いています。フィリッピンの高校・大学生約3,200人に奨学金を1981年から授与しています。今年度は第35回目の訪比で、55人のロータリアンと家族でルソン島のバギオ市を訪問（マニラからバスで休憩を入れ7時間）、目を輝かした山岳の貧しい家に住む奨学生の家庭訪問をしたり、シスター海野記念会館を15年前に設立し、そこで奨学金の授与式を行い、バギオのRCと合同例会に60人の奨学生を招待、また奨学生の高校生20人を初めてのマニラに招待してマニラ見物をさせてました。

★1903年（明治36年）ルソン島の軽井沢と言われている標高1,600米の高地にあるバギオという米国人の避暑地でしたが、道路がなく日本人の労働者がバギオ山頂に達する道路を請負ました。約2,000人の日本人労働者が完成するまでに道路50米に1人計700人が亡くなったそうです。完成後現地に残った日本人は現地の人と結婚したりして、フィリッピン各地でそれはそれは豊かな邦人社会を作って生活していました。ところが米国のいう太平洋戦争で米軍の反撃を受け約60万の日本軍兵士・軍属・一般日本人が10万しか生き残れませんでした。最後の激戦地がバギオだったのです。日本軍は山下将軍の下で戦いましたが、海を覆う米国艦隊の砲撃と空爆で反撃は不可能でした。バギオの日系人は当然日本軍に協力します。日本軍の後を追って山中に逃げ込みましたが、米軍の艦砲射撃、爆撃で死にました。そして敗戦後は日本軍に協力したとして父親や青年は殺され、残った家族は日本人であるとわかれると迫害を受けましたので、日本人であることをひた隠しに隠して山中でひっそりと暮らしていました。バギオに赴任したシスター海野女史が、そのことを知り、山中に入って一人また一人と救出したのです。山中ですから学校はなく字も読めない浮浪児のような子です。彼らの母親の一番の願いは子どもたちの教育でした。シスター海野さんは自分が、その教育費を出していたのですが限りがあります。東京城西RCの会員がそのことを知って1978年ごろから救援物資と資金を持参していました。そして第2750地区と第2580地区の7つのRCが共同で1981年に「バギオ基金」を創設し、資金を寄付して、その利息で上記のように当初は日系の児童を救援していましたが、現在、9割はフィリッピンの高校生とバギオ大学の学生が奨学金を受けています。すでに記しましたが約3,500人が奨学金受け、奨学金はバギオRCとバギオ・サマー・キャピタルRCと北ルソン比日基金理事長、アジアで初めての日本名誉総領事のカルロス寺岡さんにお渡しし、奨学生を決めて貰っています。カルロス寺岡さんの二人の兄は日本軍に協力して行方不明。寺岡さんは14歳、母と妹と叔母は米軍の砲弾と空爆で亡くし、11歳の妹と8歳の従兄弟の3人で生活、散々苦勞して、財産を取り返す裁判など苦勞の連続でしたが、60歳の定年後に始めた養鶏場が順調で、現在は年間120万羽の鶏を出荷する事業になった成功者です。穏やかな思いやりのある老紳士です。シスター海野さんは1911年、静岡市生まれ東京豊島師範学校卒、大連・撫順で幼稚園長をつとめ、1942年「マリアの宣教者フランシスコ修道会」に入会、1972年の還暦を契機にフィリッピンに貧しい人々のため余生をささげべく渡比しました。フィリッピンで迫害を恐れ日系人であることを隠して貧しい棄民状態にある人々を一人ひとり探し出し、その生活や育英事業、農業協同組合結成などに尽力していました。海野さんのお墓詣でもしました。

坂本 俊雄 様（東京八王子南RC）J R I C会員より

の留学生と知り合う機会も与えてくださいました。カウンセラーを付けて、社会人としての話を聞かせてもらったり、人間関係を作ってもらいました。この経験や、例会で聞かせてもらった話は、これからの自分にとっても役に立つと思います。

あと1か月で卒業しますが、まだまだ日本にいます。ここからマレーシアのことを変えることが出来たら、やってみたくと思っています。

これからも、例会に呼んでください。絶対に来ます。

2年間、本当に有難うございました。

### 会員出席報告

戸張 裕康 親睦委員長

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	22名	20名	2名	100%
前々回(1月23日)	欠席4名	Make up 2名		100%

### ニコニコ報告

戸張 裕康 親睦委員長

小林 敏伸 様（川崎中RC）

1月30日メイクアップに来ました。いつもお世話になっております。

河合 東 会長・市川 功一 幹事

立春が過ぎたとたんこの冬一番の寒波が襲って来ました。十分な寒さ対策が必要です。今日はジョイスさんの卓話楽しみにしています。卒業後も時々声をかけますので当クラブへ遊びにいらして下さい。

高瀬 建夫 会員

2月3日節分祭、丸子山王日枝神社で、山本さん、若狭さんのご配慮により豆まきをさせて頂きました。一生の良い思い出が出来ました。山本さん、若狭さん本当に有難うございました。今年は年男でもあり良い事が多くありそうな気がします。

そこで一句

「豆まきし 恵方巻食べ 福は内」

ちょっと欲張りかな！！

鈴木 次男 会員（米山カウンセラー）

ファン・ジョイスさん、今日の卓話しっかり頑張ってください。ジョイスさんは来月が最終例会となります。

山田 一之 会員

先週の炉辺会合すっかり忘れまして。すいません。しみじみ年を感じる昨今です。

都倉 八重子 会員

「世界らん展」いよいよ来週15日～23日まで東京ドームで開催されます。最終日にはステージでデモンストラクションを行います。見にいらして下さいね！！

戸張 裕康 親睦委員長

明日開幕の「ソチオリンピック」が楽しみです。テロがなければいいと思います。

SAA一同

ジョイスさん、早いもので2年間が過ぎようとしています。本日の卓話宜しくお願い致します。

### 「みんなニコニコ」

頑張れ ジョイス！！！！

原 秀元 会員・小林 克司 会員・会田 公雄 会員

山本 剛 会員・島田 叔昌 会員・小泉 正博 会員

小林 正樹 会員・松川 正二郎 会員・黒澤 穰 会員

宮崎 玲児 会員

ニコニコボックス	本日	19,000円	累計	510,000円
記念日ニコニコ	本日	10,000円	累計	55,000円